

要請番号 (JL04822A04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	B301 土木	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2022/4 ・ 2023/1 ・ 2023/2 ・ 2023/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

経済省

2) 配属機関名（日本語）

水力発電・電力系統局 水力開発課

3) 任地（ティンブー県ティンブー市） JICA事務所の所在地（ティンブー）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車 で 約 0.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

同局は、水力発電に関連する政策、電力システム計画、水力プロジェクトの特定・調査、電力輸出入など水力発電及び電力システム全般を管轄。電力事業としてブータン電力公社を始めとした電力セクター機関に補完技術を提供する役割を担っている。同局を実施機関として、技術協力「ブータン国電力マスタープラン2040策定プロジェクト(2017-2019)」が実施された。計画・調整課、水力開発課、電力系統課の3課で構成され、水力開発課は職員数14名。国内の水力プロジェクトの予備調査、事前開発可能性調査等及び請負機関による報告書の検証と承認等を担当している。課員の数名が上記プロジェクトによる研修に参加実績あり。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

水力発電による電力輸出はブータンの輸出額の2割以上を占める重要な産業であり、同課は建設中の3つの大規模水力発電所建設をモニタリングしている。国内の5カ所の耐用年数期限を迎える発電所に関する水力プロジェクトの調査報告書の作成、新規の水力発電プロジェクトの予備調査、事前開発可能性調査及び、コンサルタント等による詳細プロジェクト報告書の検証も同課の役割である。担当する職員は土木工学の技術・知識はあるが、各種調査の検証、承認に必要な個々の分野の経験及び専門知識が十分ではない。このような課題に対応するため、土木地質学、土木設計、水理モデルの各分野の専門性を持つ人材が求められ、隊員の要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚と共に以下の業務を実施し、日々の業務を通じた地質調査に関する指導を行う。

- 1.水力発電候補地の机上分析及び調査計画を行う。
- 2.水力発電プロジェクト地域の地質図の作成及び地形調査、地震活動及び断層の調査等を行う。
- 3.水力プロジェクト地域の地質調査(掘削調査、掘削孔水圧調査、グラウト性調査、貯水池周辺の地滑り調査等)を行い、検査結果を解析する。
4. 請負業者から提出された、事前開発可能性調査及び詳細プロジェクト報告書を検証する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務机、PC、インターネットアクセス

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先の同僚:

課長 男性 30代 経験12年 修士(水力開発)

同僚技術者 男性 30代 経験6年

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒）土木工学 備考：査証取得のため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）10年以上 備考：専門的な指導に必要

[参考情報]：

- ・地質工学に関する知識

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（-5～30℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

- ・参考資料 ブータン国電力マスタープラン2040策定プロジェクト ファイナル・レポート及び別冊。
- ・現地語については、現地訓練期間に語学研修を行う予定。